



わたしのまちのSDGs×協働×ESD

EPO CAFE



2019. 11. 13. Wed. 17:30~20:30 開場:17:00 @GEOC

SDGs時代の森づくり ～里山との新しい関係～

参加費:500円(お茶代) 定員:30名

わたしのまちのESD×協働×SDGs
EPOカフェとは…

SDGsは、わたしたちがわたしたちのまちについて、同じ未来を見るための旗印。そのためどんな行動が必要かを考え、行動に移すためのESD(持続可能な開発のための教育)。

そして、それをつないでいくために必要なパートナーシップ(協働)。英語でも日本語でも、その本質は変わらず、本当はとても身近なキーワード。わたしたちのまちにある、たくさんの取組が、きっとみんなの未来へのヒントになる。身近な取り組みを、ESD、協働、そしてSDGsで読み解き、共有し、環境とパートナーシップについて対話するカフェです。

こんなテーマでお話します！

わたしの課題意識は…
「今まで無かった里山とのつながりが森を救う」

今日みなさんとお話したいことは…
「里山とどんな関わりを持ちたいですか？」

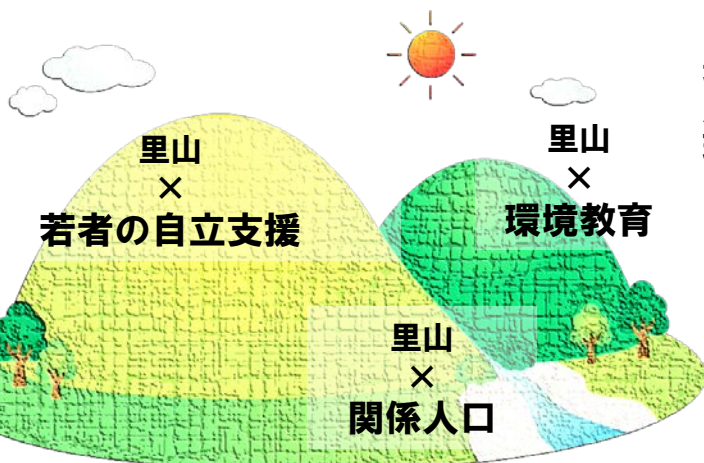
プレゼンター



塚本竜也氏
/NPO法人トチギ
環境未来基地理事長



村山史世氏
/麻布大学
生命・環境科学部
環境科学科
地域環境政策研究室
/あざおね社中



■EPOカフェでは、何をするの？

毎回、プレゼンターをお呼びして、
レクチャー&ワークショップを実施します。

プレゼンターは、

□わたしのまちには、こんな課題があります。

□わたしは、それを何とかしたくて、こんなことをしています。

□わたしのまちは、こんなにすてきなところですよ。

□わたしは、それを知って欲しくて、こんなことをしています。

など、みなさんの活動にも取り入れられる活動のヒントをたくさん持って、
それぞれの地域のキーパーソンです。

【こんな人に来て欲しい♪】

- ・身近な地域資源を守りたい人
- ・地域資源を活用して地域活性化をしたい人
- ・ESDの地域での事例に興味がある人
- ・SDGsの地域での事例に興味がある人
- ・地域でのパートナーシップ作りに悩んでいる人

■プログラム

17:00 開場・受付開始

17:30 導入：EPOカフェについて／EPO（10分）

17:40 話題提供／EPO（10分）

17:50 事例紹介（30分）

一自己紹介&事例紹介

①出発点（課題意識を持ったきっかけ、取り組むきっかけetc）

②取組みの紹介

③「これからの森と人との関係」について

18:20 トークセッション（50分）

・ゲストの課題意識の掘り下げ

・SDGsで事例を見てみる

・今日参加者と語りあいたい「問い」を3つ程度に絞る

19:10 休憩（10分）

19:20 対話タイム（45分）

・語りたい問いのテーブルに分かれてディスカッション

20:05 シェア（15分）

20:20 まとめ（10分）

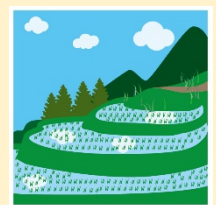
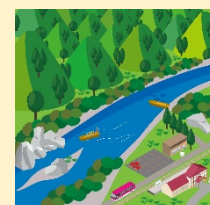
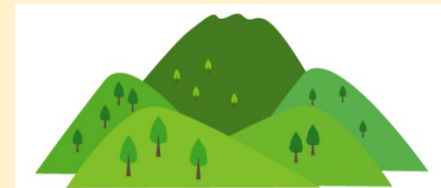
・登壇者コメント

・事務連絡

20:30 終了

ここでいう「里山」とは…

従来からの里山(薪や炭などを採取していた森林)の他、集落、農地、水路、河川及びその周辺の森林を指すこととします。



- ・生活圏に近い森
- ・「里の山」ではなく、「里と山」
- ・二次的自然環境
(人の手が入った自然)

■お問い合わせ・お申込みはこちらから

メール：kanto-epo@geoc.jp

TEL:03-3406-5180 / FAX :03-3406-5064

申込みURL：https://epc.or.jp/pp_dept/2019epocafe2

担当:山田、高橋

申込フォームは
こちら↓



お名前(フリガナ)	
メール	
ご所属	
お住まいの都県	
メルマガ配信	地球環境パートナーシッププラザからのメールニュースを 希望します ・ 希望しません



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGsとは、国連が2015年に採択した「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。